

保証書

●製品の保証について

- この製品には保証書がついています。
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間後の修理は販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。

●修理を依頼されるときは

⚠ 警告

- 故障のときは、ただちに使用をやめてコンセントからACアダプターを抜き、お買い上げの販売店にこの製品をお持ち込みのうえ修理をお申し付けください。
- ご自分ででの修理はしないでください。たいへん危険です。

●補修用性能部品について

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を保持するために必要な部品です。
- 本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年間です。

アフターサービスについてわからないことは…

お買い上げの販売店またはさつき株式会社「お客様ご相談窓口」にご連絡ください。

さつき株式会社 MIRAI TOUCH move 保証書

| | |
|---------------|-------|
| モデル名/シリアル番号 | |
| | |
| 会社名 | |
| | |
| お電話 | |
| | |
| お客様住所 | 〒 |
| | |
| お買上げ日 | |
| 西暦 | 年 月 日 |
| 保証期間(お買上げ日から) | |
| 本体 1年 | |

| | |
|------|-------|
| ご販売店 | 住所・店名 |
| | |
| | 電話 |
| | — |
| | — |

◎本書は、取扱説明書などの注意書による正常な使用において、左記保証期間中に故障した場合、裏面の記載内容に従って、無料修理をお約束するものです。左記保証期間中に故障が発生したときは、修理に際して本書をご提示ください。

◎必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

<個人情報の取扱いについて>

①本書にご記入いただいた住所等の情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

②修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法およびさつき株式会社の個人情報保護方針を遵守させていただきますので、ご了承ください。

<注意事項>

1.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- ①本書の提示がない場合。
- ②本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
- ③使用上の誤りおよび不当修理もしくは改造による故障および損傷。
- ④お買い上げ後の落下、輸送などによる故障および損傷。
- ⑤火災、天災地変(地震、風水害、落雷など)、塩害、ガス害、異常電圧による故障および損傷。
- ⑥接続した機器の故障によって誘発した故障および損傷。
- ⑦ケーブル類、取扱説明書等の付属品類の交換。
- ⑧消耗部品(液晶パネルモジュール/ハードディスク)の交換。
- ⑨液晶ディスプレイ、バックライトの経年劣化(輝度の変化、色の变化、輝度と色の均一性の変化、焼き付き、欠点の増加など)が生じた場合。
- ⑩車輻や船舶等の強い振動や衝撃を受ける場所で使用した場合の故障および損傷。

2.本書は日本国内においてのみ有効です。

3.修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。

4.修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。


5.本製品の使用または使用不能により生じた直接、間接の損害(営業上の機会損失等の付随的な損害を含む)については、一切の保証・補償をいたしかねます。

6.本機にお客様が登録された情報やデータが、本機の故障や修理、その他の取り扱いなどにより万一消失した場合も、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

7.ご転居などで、お買い上げの販売店に修理のご相談ができない場合には、以下の窓口にご相談ください。

この保証書は、本書に明示した期間、
条件のもとで無料修理をお約束するものです。

<お客様ご相談窓口>

 0120-261-271

受付時間 / 9:00~17:00(月~金)
祝祭日、夏季、年末年始および
弊社指定休業日を除く

 さつき株式会社

本社 〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4-10-29(さつきビル)
東京支店 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3(日比谷国際ビル7F)



MIRAI TOUCH
move

MC27LKM1

取扱説明書

目次



| | |
|----------------------|--------------------------|
| ● はじめに | ● 基本の操作 |
| 安全上のご注意2 | 基本の操作12 |
| 使用上のご注意とお願い5 | 電源を入れる12 |
| 輝点・欠点について5 | 電源を切る12 |
| お手入れと保存について5 | スリープ・アクティブ12 |
| 輸送について5 | 画面のタッチ操作のしかた12 |
| 本機の温度について5 | 外部接続機器の表示12 |
| 室内温度について5 | 接続方法13 |
| バックライトについて5 | 電源の接続・充電13 |
| 連続使用について5 | インターネットの接続13 |
| 廃棄について5 | 外部機器の接続13 |
| ご使用になる前に6 | 入力切換をする13 |
| 付属品を確認する7 | USB Type-C PD 対応13 |
| 各部の名称 (本機)8 | Bluetooth の設定13 |
| 本機正面8 | |
| 本機背面8 | |
| 入出力端子部8 | |
| 各部の名称 (リモコン)9 | ● その他 |
| リモコン9 | 故障かな?と思ったら14 |
| リモコンの接続方法9 | 主な仕様15 |
| | 保証書裏表紙 |
| ● 準備 | |
| 準備10 | |
| リモコンの電池の取り付け10 | |
| ● 設置 | |
| 設置10 | |
| 台座とスタンドの組み立て10 | |
| モニターの取り付け11 | |
| モニターの取り外しかた12 | |

安全上のご注意



(この取扱説明書の文中に出てくる「移動式モニター」「本機」ということばには、「付属品」も含まれています)

ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。
本機は安全を十分に配慮して設計されています。しかし、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。

本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上、必ずお守りください。

| | |
|---|--|
|  警告 | この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。 |
|  注意 | この表示の注意事項を守らなかった場合、人がけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。 |

図記号の意味と例

| | |
|---|--|
|  | ⊘ は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘ の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。) |
|  | ● は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、● の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。) |

警告

| | |
|--|---|
|  | 電源コードの損傷による火災・感電を防ぐため、次のことをお守りください。 ・コードを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。 ・無理に曲げたり、ねじったり、引っばったり、加熱したりしないでください。 ・コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください。 ・重いものをのせたり、電源コードが本機の下敷きにならないようにしてください。 ・電源コードを抜くときは、コードを引っばらずに必ずプラグを持って抜いてください。 |
|  | 分解や改造をしない 火災や感電の原因となります。 キャビネットを開けないでください。 内部には高電圧部分があるため、感電の原因となります。 お客様による修理・内蔵充電電池の交換は絶対にしないでください。 内部の点検・調節・修理は、販売店にご相談ください。なお、ACアダプターは修理できません。 |
|  | 内部に異物や水分を入れない 金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、感電や火災の原因となります。 特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。 ・通風孔から金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり、落とし込んだりしないでください。 ・本機の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類(安全ピンやヘアークリップなど)を置かないでください。 ・水がかかるような場所では使用しないでください。 |
|  | 雷が鳴りだしたらプラグに触れない 感電の原因となります。 |
|  | ろうそくなど、炎が出るものを近くに置かない 炎が近づくと、火災の原因となります。 |
|  | 本機付属の AC アダプター以外使用しない 他の電源を使用すると発熱や発火の原因となります。 |
|  | AC アダプターが通電しない場合やコードが破損している場合は廃棄する AC アダプターが通電しない場合は、分解や修理はせずに廃棄してください。短絡や過負荷により保護回路が作動した場合、保護回路が復帰したり交換することはできません。また、コードは取替えできません。 |
|  | 交流 100 ボルト以外では使用しない 本機は国内専用です。 異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。 |
|  | 不安定な場所に設置しない 本機が落下または転倒すると、死亡または重傷を負う原因となることがありますので、本機を設置する時や移動する時は、以下のような予防措置をしてください。お子様がいらっしゃるご家庭では、特に注意してください。 ・本機をご使用になる前に、付属の台座・スタンドを取り付けてください。取り付けには付属の取付用ネジを使用して固定してください。 ・設置場所や取り付けに気を付けて、水平で安定した場所に設置してください。 ・落下や転倒によるけがや物損事故の原因となることがありますので、台の上には設置しないでください。 ・本機を操作するために、本機を設置した周りの台や家具などに乗ったり登ったりしないよう、お子様によく注意してください。 |
| 異常時の処置 故障のまま使い続けると、火災や感電、けがの原因となります。 次のような症状が見つかったら ・異常な音や臭いがする、煙が出ている。 ・内部に水や異物が入った。 ・本機を落としたり、倒したり、本機の一部を破損した。 ・正常に動作しない。(画面が映らない、音が出ない) ・電源コードやプラグに傷がある。 ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはさつき株式会社「お客様ご相談窓口」にご連絡ください。 電源プラグをすぐに抜くことができるように、容易に手が届く位置のコンセントを使用して設置してください。 | |

⚠ 注意

| | |
|---|--|
|  | <p>通風孔をふさがない 通風孔（放熱のための穴）をふさがないでください。内部に熱がこもり発火やけが、感電の原因となることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・密閉したラックの中に入れてください。 ・じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かないでください。 ・布団や毛布、布をかけないでください。 ・暖房器具のそばや直接日光が当たる場所など高温になるところには置かないでください。 ・本機の設置は周囲から 10cm 以上の隙間を空けてください。 |
|  | <p>湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない 火災や感電の原因となることがあります。油分によりスタンドやキャビネットの強度が低下し、落下や転倒によるけがや物損事故の原因になる恐れがあります。</p> |
|  | <p>本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない 倒れたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。特に小さなお子様には気をつけてあげてください。</p> |
|  | <p>高温状態で充電、使用、保存をしない 内蔵リチウムイオンバッテリーの劣化を早めます。</p> |
|  | <p>本機に熱や衝撃を与えない リチウムイオンバッテリーを内蔵しているため、熱や衝撃を与えないようにしてください。</p> |
|  | <p>水平で安定した所に置く 倒れたり、壊れたり、けがの原因となることがあります。</p> |
|  | <p>安全のため電源プラグを抜く 次の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。思わぬ火災や感電の事故を防ぎます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行などでしばらく使わない場合 ・お手入れをする場合 ・本機を移動させる場合 |
|  | <p>濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電の原因となることがあります。</p> |
|  | <p>ときどきは電源コンセントやプラグの点検を 長い間コンセントに電源プラグを差し込んだままにしておくと、ほこりがたまり、湿気が加わることで漏洩電流が流れ、火災の原因となることがあります。電源プラグが外れかけていたり、破損したりしている場合は、特に危険です。</p> |
|  | <p>思わぬ事故を防ぐために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンセントの周りにほこりをためないようときどき掃除をする ・電源プラグがしっかりと差し込まれているか確かめる ・コンセントやプラグに異常がないか確かめる。 ・本機の設置や持ち運びは2人以上で行なう。 |
|  | <p>液晶パネルを強く押ししたり、強い衝撃を与えたりしない 液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。液晶パネルが割れた場合、液晶パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症などの原因となることがあります。万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師にご相談ください。また、目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低 15 分以上洗浄した後、医師にご相談ください。</p> |
|  | <p>電池の取り扱いについて（リモコンの電池） 電池の使いかたを誤りますと、液漏れや発熱、破裂する恐れがありますので次のことをご守りください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・十一の指示通りに入れる。 ・指示以外の電池は使用しない。 ・電池は、金属製のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピンなどと一緒に携帯、保管しない。 ・液漏れがあった場合は、その液に触れない。 ・小さなお子様の手の届くところに電池を置かない。 ・電池を廃棄するときは、地方自治体の指示に従う。 |
|  | <p>リモコンによる操作について リモコンを操作するときは、本機が見える場所から操作してください。</p> |

使用上のご注意とお願い

輝点・欠点について

液晶パネルには、画面の一部に欠点（光らない点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありません。

お手入れと保存について

- ・お手入れの際は、必ず本機及び接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・柔らかい布で軽く乾拭きしてください。
- ・汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取ったあとは乾拭きしてください。
- ・キャビネットの変質・破損・塗料はがれの恐れがありますので、次のことをご守りください。
 - ベンジンやシンナーは使用しないでください。
 - また、化学ぞうきんの使用は、化学ぞうきんの注意書きに従ってください。
 - 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。
 - ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- ・液晶パネルの表面は、薄いガラス板の上にコーティング加工が施されています。液晶パネル保護のため、次のことをご守りください。
 - 液晶パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強くこすったりしないでください。
 - 傷つき・変色の原因となります。
 - 液晶パネルの表面に露付きなどによる水滴など液体を付着した状態で使用しないでください。
 - 色ムラ・変色の原因となります。
 - 液晶パネルの汚れを拭き取るときは、ほこりの付いた布や化学ぞうきんなどを使わないでください。
 - 傷つき・変色の原因となります。
- ・長期保存前・長期保存中には、内蔵リチウムイオン電池の充電状態に気を付ける。長期保存前には内蔵リチウムイオン電池を 2/3 から半分以上の残量にして、常温保存してください。
 - 6 か月に一度、充電することにより、内蔵リチウムイオン電池の寿命を延ばすことができます（内蔵リチウムイオン電池は消耗品のため、初期不良以外保証の対象とはなりません）

輸送について

天地を逆にして本機を輸送した場合、液晶パネルの破損や面欠点の増加の恐れがありますので、天地逆での輸送はしないでください。

本機の温度について

本機は、長時間使用したときなどに、液晶パネル表面や上部が熱くなる場合があります。熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、液晶ディスプレイの上に、タオルをかけたり、ものを置かないでください。

室内温度について

液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えなかったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

バックライトについて

液晶パネルはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。

連続使用について

本機は、24 時間連続使用を前提とした設計ではありません。有寿命部品（バックライト、アルミ電解コンデンサ）の消耗を加速させる原因となりますので、24 時間連続でのご利用は避けてください。

廃棄について

この製品は、リチウムイオン電池を使用しています。廃棄するときは「リサイクルについて（➡6 ページ）」をお読みになり、リチウムイオン電池の回収業者やお住まいの自治体の指導に従ってください。

- ・液晶ディスプレイは、家電リサイクル法の対象外商品になります。
- ・設定メニュー「システム」➡「リセットオプション」➡「すべてのデータを消去（初期設定にリセット）」を行なうと、本機内の個人情報を消去してください。

ご使用になる前に

USB メモリーについて

USB メモリー

- ・ファイルシステム NTFS/FAT32
- ・USB3.0 対応
- ・本機は、USB マストレージクラスデバイスにのみ対応しています。お使いの USB 機器がマストレージクラスであるかは、直接 USB 機器の発売元にお問い合わせください。
- ※ 本説明書では接続できる USB 機器を「USB メモリー」と記載しています。
- ・USB ハブを介して USB 機器を使うことはできません。
- ・本機では、USB メモリー内のファイルを移動させることはできません。
- ・機器の状況によっては正常に動作しないことがあります。

無線機器 (Bluetooth/Wi-Fi) について

本機は Bluetooth および Wi-Fi の無線通信技術を搭載しています。

電波に関する注意事項 (主に 2.4GHz 帯)

本機の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器などのほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) ならびにアマチュア無線局などが運用されています。

- ・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・万が一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに電波の放射を停止してください。

通信について

- ・Bluetooth 対応のマウスなどのパソコン関連機器と、ヘッドホンなど音楽機器を同時に使用すると、音が途切れたりすることがあります。
- ・Bluetooth 機器と無線 LAN 機器 (IEEE802.11b/g/n) は、同じ周波数帯 (2.4GHz) を使用するため、近くで使用すると電波干渉を互いに発生させて、通信速度低下や接続不能になることがあります。このような場合は、使用周波数を変更するか、できるだけ離して (10m 程度) 使用します。
- ・本機はすべての Bluetooth 機器、無線 LAN(Wi-Fi) 対応機器と接続を保証するものではありません。また接続するまで時間がかかるものがあります。
- ・Bluetooth 機器どうしの接続で、対応する規格、周波数帯域、プロファイルの種類などによって接続できないことがあります。
- ・無線 LAN(Wi-Fi) 通信時に発生したデータおよび情報の漏洩については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

5GHz 帯利用に関する注意事項

5.2GHz帯および5.3GHz帯のWi-Fi屋外利用は禁止されています。(5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局または地上移動中継局と通信する場合を除く)

安全にご使用いただくために

Bluetooth 機器、無線 LAN(Wi-Fi) 対応機器が発生する電波は、電子医療機器などに影響を与えることがあります。場合によっては事故をひきおこすことでもありますので、以下のようなところでお持ち込まない、または電源を入れないようにしてください。

- ・病院など医療機器、電車・航空機
- ・自動ドアや火災報知器の周辺
- ・心臓ペースメーカー、医療用電子機器の近く

Bluetooth 機能、無線 LAN(Wi-Fi) 機能を搭載したセットを改造して使用したときは電波法に抵触します

本機は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けています。改造すると、技術基準適合証明が無効となります。無効状態で使用すると、電波法に抵触しますので絶対に改造しないようお願いいたします。

Bluetooth 機能、無線 LAN(Wi-Fi) 機能は日本国内で使用してください

本機の Bluetooth 機能、および無線 LAN(Wi-Fi) 機能は、日本国内での無線規格に準拠し認証を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

リサイクルについて

この製品はリチウムイオンバッテリーを使用しています

通常の家庭ゴミとして廃棄することはできません。ご不要になった製品を廃棄する場合、回収を行なっている業者・自治体の指示に従ってください。

充電電池について

充電は室温が 5℃以上、35℃以下の所で行なってください。

- ・室温が低いもしくは高い場合、正常な充電ができないことがあります。
- ・使用時間が短くなったり、充電時間が長くなる場合があります。

充電電池は消耗品です (消耗品のため初期不良を除き保証対象外になります。)

- ・約 800 回の使用ができますが、徐々に使用時間が短くなります。充電電池の寿命は周囲温度、使用時間など、使用条件により変化します。
- ・充電しても、著しく使用時間が短くなったときは、充電電池が寿命と考えられます。

乾電池について

乾電池を扱うときは

- ・指定以外の乾電池は使用しない。
- ・新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない。
- ・極性表示を間違えないで挿入する。
- ・水や火の中に入れたり、充電・加熱・分解・ショートしない。
- ・液漏れがおきたら使用しない。

乾電池はもちろん、本体に液が付いた状態で使用すると危険なため、直接触れずに拭き取るようにし、販売店にご相談ください。

万が一、液が体に付いてしまった場合は、水で十分に洗い流すようにしてください。

- ・長時間使用しないときや、家庭用電源で使用するときは乾電池を取り外す。
- ・使いきった乾電池や、使用推奨期限を過ぎた乾電池も外しておく。

著作権について

・本機でお客様がインターネットなどから録音・ダウンロードしたものは、個人として楽しむなどの場合は著作権法上、権利者に無断で使用できません。

免責事項について

お客様、または第三者が、この製品の誤った取扱・故障・その他の不都合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

製品の故障・誤動作または不都合によるメモリーなどへの記録された内容の損害および録音・再生など、お客様または第三者が製品利用の機会を逃したために発生した損害など、不随的損害の補償については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

記録されたものの使用についても、当社は一切の責任を負いません。

使用された USB メモリーなどが原因で本機の故障については、保証期間であっても保証対象外となり、当社は一切の責任を負いません。

商標とライセンス

Google 関連

Google、YouTube、Google TV は Google LLC の商標です。

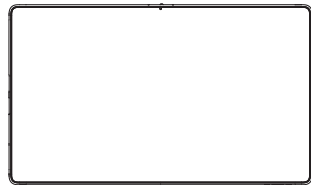
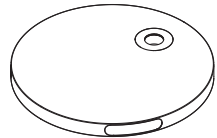
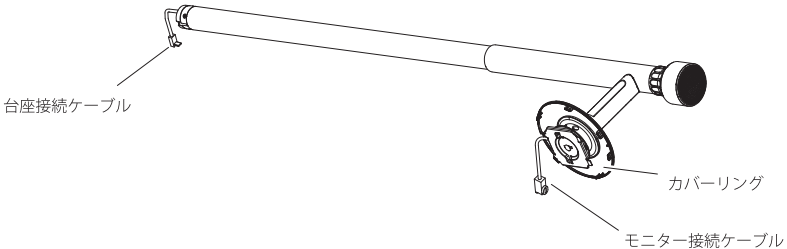




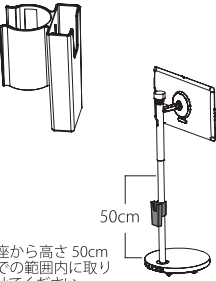
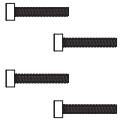


HDMI

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

その他の会社名、商品名およびロゴマークは所有者の商標または登録商標です。

付属品を確認する

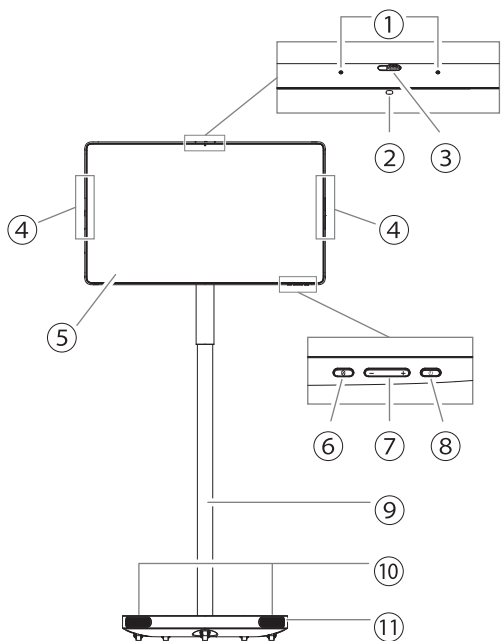
本製品をご購入時には、以下のものが含まれています。すべて揃っているかご確認ください。



| | | | |
|---|--|---|---|
| <p>モニター</p>  | <p>台座</p>  | | |
| <p>スタンド (カバーリング付)</p>  <p>台座接続ケーブル</p> <p>カバーリング</p> <p>モニター接続ケーブル</p> | | | |
| <p>六角レンチ</p>  | <p>AC アダプタ</p>  <p>DC プラグ</p> <p>AC アダプター ×1、電源コード ×1</p> | | |
| <p>取り外し用スティック</p>  | <p>リモコン</p>  | <p>リモコンホルダー</p>  <p>50cm</p> | |
| <p>ネジ</p>  <p>ネジ ×4 (1本予備)</p> | <p>取扱説明書 (本書)</p>  <p>取扱説明書 ×1</p> | <p>リモコン ×1、単 4 形乾電池 ×2</p>  | <p>台座から高さ 50cm までの範囲内に取り付けてください</p> <p>・範囲外の場所に無理に取り付けるとリモコンホルダーが破損するおそれがあります。</p> <p>リモコンホルダー ×1</p> |

準備

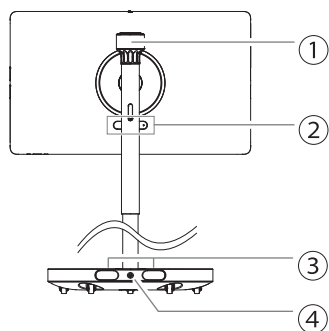
各部の名称 (本機)

本機正面



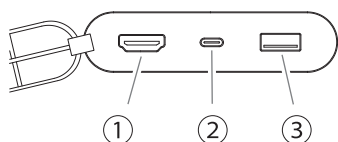
- ① マイク
- ② カメラ
- ③ カメラシャッタースイッチ
 スイッチ右側(オレンジ色の丸が見える状態)
カメラがシャッターでふさがれており、使用できません。
-  スイッチ左側
カメラが使用可能です。
- ④ ツイーター(左右側面)
- ⑤ 液晶画面
- ⑥ マイク ON/OFF ボタン
- ⑦ 音量-/+ ボタン
- ⑧ 電源ボタン
- ⑨ スタンド
- ⑩ ウーファー
- ⑪ 台座

本機背面



- ① スピーカー
- ② 入出力端子部
- ③ バスレフポート
- ④ 電源端子

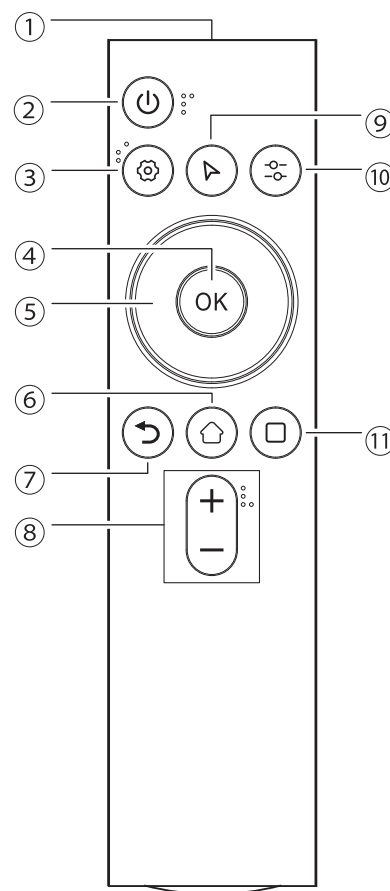
入出力端子部



- ① HDMI 端子
- ② USB Type-C 端子
- ③ USB 端子

各部の名称 (リモコン)



リモコン



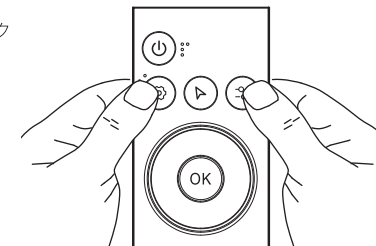
- ① LED
- ② 電源ボタン
本機の画面を「オン/オフ」します。
(本体の電源を完全に切る場合は画面より操作が必要です)
- ③ 設定ボタン
各種設定をする設定画面を表示します。
- ④ 決定ボタン
メニュー画面などポインターで選択した(選択してある)項目を決定します。
- ⑤ 方向ボタン
方向ボタンを押すことで、画面スワイプをイメージした動作を行いません。
例：ホーム画面で方向ボタン右を押すと、ホーム画面が右へ移動し、左側の画面が表示されます。
- ⑥ ホームボタン
ホーム画面に戻ります。
- ⑦ 戻るボタン
メニュー画面などを表示しているときに、1つ前の画面に戻ります。
- ⑧ 音量+/-ボタン
音量を大きくしたり、小さくしたりします。
- ⑨ ポインターボタン
ボタンを押すと画面上にポインターが表示されます。ポインターはリモコンを持つ手の動きに合わせて画面上で動きます。ポインターが表示されている状態でもう一度ボタンを押すとポインターが消えます。
- ⑩ 通知・クイック設定ボタン
ボタンを押すと通知・クイック設定画面を表示します。
- ⑪ タスクマネージャーボタン
ボタンを押すとタスクマネージャー画面を表示します。起動中のアプリが表示され、アプリの選択や終了を行なう事ができます。

リモコンの接続方法

リモコンを使用するには本体とのペアリング(Bluetooth 接続)が必要です。初めて本体の電源を入れたときは、本体初期設定とともにリモコンのペアリング設定画面が表示されます。表示内容に従ってペアリングを行なってください。

1. ペアリング画面が表示されたら、リモコンの  設定ボタンと  通知・クイック設定ボタンを同時に押してください。
2. リモコン上部のLEDが赤く点滅したらボタンから指を離してください。
3. 画面上に「Bluetooth remote をペアに設定しますか?」と表示が出たら画面右下の「ペア設定する」をタッチしてください。
4. ペアリング設定後、画面上に「Bluetooth リモコンのペアリングに成功しました」と表示されましたらペアリング完了です。

※初期設定時以外でも、ホーム画面の設定アプリから
接続設定 → リモコンペアリング を選ぶことで同様の設定が可能です。



準備

リモコンの電池の取り付け

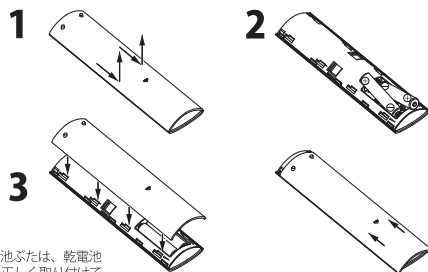
付属の乾電池をリモコン裏面の電池ケースに取り付けてください。

- 1 リモコン裏面の電池ぶたを手前に引いて取り外す
- 2 乾電池の⊕極の方向に注意して、乾電池を入れる
⊖極を先に入れてください。
- 3 電池ぶたを元の位置に取り付ける

電池ぶたの裏面にあるツメの位置を確認し、リモコン側の凹みに合わせて取り付け、電池ぶたを全体的に動かしてください。

△ ご注意

- ・新旧の乾電池を混ぜて使用しないでください。新しい乾電池の寿命が短くなります。古い乾電池から液漏れすることがあり、火災やけがの原因になります。
- ・乾電池の電極の向きが正しくないとリモコンの故障の原因になり、火災につながる恐れがあります。
- ・乾電池を無理に押し込んで、ばねを押しつぶさないでください。



電池ぶたは、乾電池を正しく取り付けていない状態で取り付けてください。

■ お願い

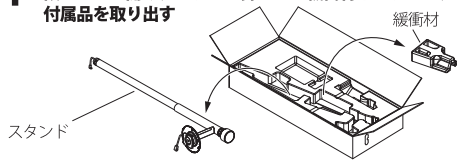
- ・乾電池は正しい方向に入れてください。
- ・乾電池の廃棄は、自治体の条例または規則に従って処理してください。
- ・長時間リモコンを使用しないときは、乾電池を取り外してください。
- ・付属の乾電池はお試用です。早めに新しい乾電池と入れ換えてください。

設置

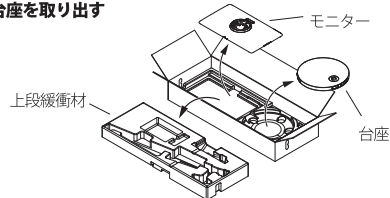
本機をご使用前に必ず台座とスタンドの組み立て、モニター取り付けを行なってください。

台座とスタンドの組み立て

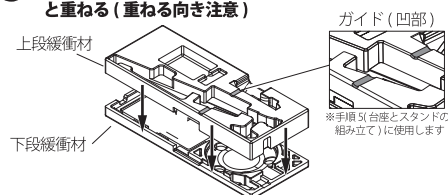
- 1 段ボールを開け、スタンド押さえの緩衝材とスタンド、付属品を取り出す



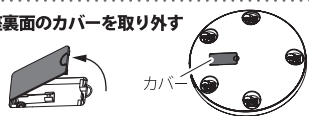
- 2 上段の緩衝材を取り出し、下段の緩衝材からモニター、台座を取り出す



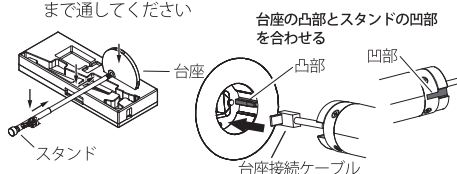
- 3 下段の緩衝材も段ボールから取り出し、上段の緩衝材と重ねる（重ねる向き注意）



- 4 台座裏面のカバーを取り外す



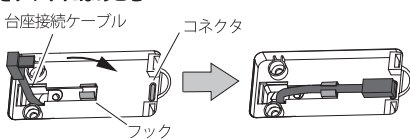
- 5 台座を緩衝材に差し込み、スタンドを緩衝材のガイド上に置き、台座に差し込む（差し込み向き注意）
スタンド差し込みの際、台座接続ケーブルを台座裏面まで通してください



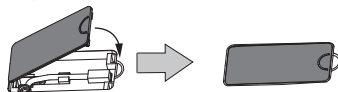
- 6 台座裏面のネジ穴に付属のネジを入れ付属の六角レンチでしっかり締め付ける



- 7 台座裏面にあるコネクタに手順5で台座裏面まで通した台座接続ケーブル先端のプラグを差し込み、ケーブルをフックにはめこむ



- 8 カバーをとっつける



モニターの取り付け

△ ご注意

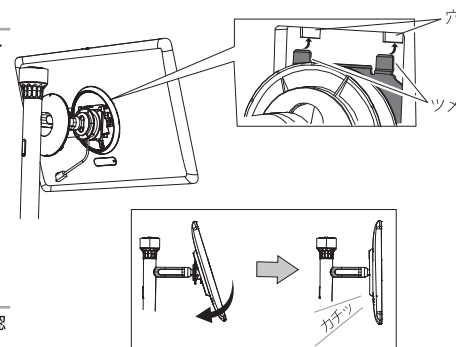
- ・モニターの取り付け/取り外しの際は、モニターが落下しないように十分ご注意ください。

- 1 画面が少し上を向くようにモニターを傾けながら、スタンドのツメをモニター裏面の穴に差し込み、そのあとモニターを垂直に戻す

「カチッ」と音が鳴り、モニターとスタンドがロックされます。
※スタンドのツメが確実にロックされていることを確認してください。確実にロックされていないとモニター落下の原因となります。

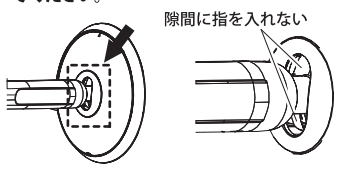
△ ご注意

- ・モニターとスタンドが確実にロックされているか十分確認してください。



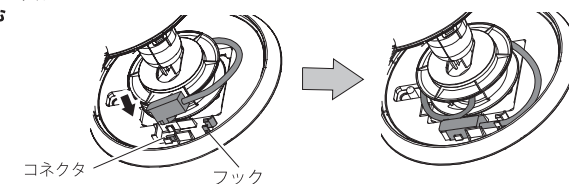
- 2 モニターを右に90°回転させ、スタンドから伸びているモニター接続ケーブルを時計周りに通す

可動部に指を入れたままモニターを動かすと指を挟む恐れがありますので、指を入れないでください。



モニター接続ケーブル

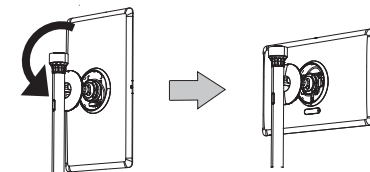
- 3 モニター裏面にあるコネクタにモニター接続ケーブルを差し込んだあと、ケーブルをフックにはめこむ



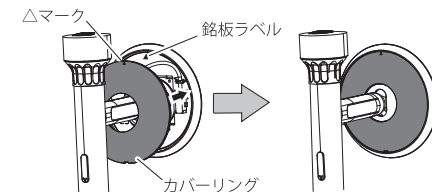
コネクタ

フック

- 4 モニターを左に90°回転させ、元の向きにもどす



- 5 カバーリングにある△マークとモニター裏面にある銘板ラベルの中央を合わせるようにカバーリングを取り付ける



△マーク

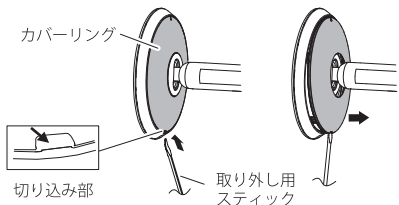
銘板ラベル

カバーリング

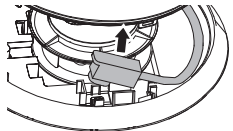
設置 (つづき)

モニターを取り外しかた

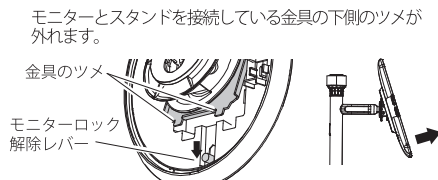
- 1 モニター裏面に取り外し付けられたカバーリング下側の切り込み部分に取り外し用スティックを差し込み、カバーリングを外す



- 2 モニター裏面に接続されているモニター接続ケーブルを抜く



- 3 モニターロック解除レバーをスライドさせてモニターを傾けながら持ち上げる



- 4 画面が少し上を向くようにモニターを傾けながら、モニターを上を持ち上げる



△ ご注意

- ・モニターを取り外す際は、モニターを落下させないように十分ご注意ください。

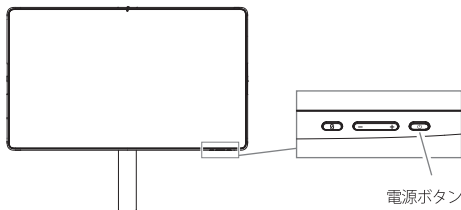
基本の操作

電源を入れる

- 1 本体の電源ボタンを長押しする
電源が入り、起動画面が表示されます。

電源を切る

- 1 本体の電源ボタンを長押しする
画面表示が消え、電源が切れます(シャットダウン)。
※シャットダウンすると次回起動に時間がかかります。
※初期設定では長押しはアシスタント機能が設定されています。設定の「ジェスチャー」から設定変更してください。



スリープ・アクティブ

- 1 本体の電源ボタンを短く押す
画面点灯(アクティブ)時に電源ボタンを短く押すことで、画面消灯(スリープ)になります。スリープ時に電源ボタンを短く押すか、画面をタッチすることでアクティブになります。パスワードを設定している場合は、アクティブになった際にロック画面が表示されます。
※一部のアプリはスリープ時に動作が停止します。

画面のタッチ操作のしかた

本製品はスマートフォンやタブレットと同様にタッチ操作を行なうことができます。

- ・**タッチ**
画面をタッチ
- ・**ホールド**
画面をタッチし続ける
- ・**スワイプ**
画面をタッチして上下左右にスライドさせる
- ・**ドラッグ**
移動させたい対象(アプリケーションなど)をホールドしたまま、移動させたい先までスワイプする
- ・**拡大、縮小**
画面に2本の指を置き、開いたり閉じたりすると、画面に表示されているコンテンツが拡大または縮小される

外部接続機器の表示

本機の外部入力端子(USB Type-C 端子、HDMI 端子)に接続したDVD・ブルーレイディスクプレーヤー/レコーダーなどの再生番組を見たり、ゲーム機を接続して楽しむことができます。
(→13ページ、接続方法・外部機器の接続、入力切換をする 参照)

接続方法

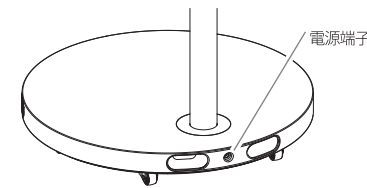
電源の接続・充電

購入後すぐは、電源に接続し、内蔵リチウムイオン電池を十分に充電してください。充電させながら使用することができます。

- 1 ACアダプターのDCプラグを台座の電源端子に接続し、ACアダプターに電源コードを接続、電源プラグをコンセントに接続する

- 2 充電が終わったら、ACアダプターをコンセントから取り外す。
バッテリーの残量は、ホーム画面の右上に表示されます。

※ACアダプターを接続したまま使用することもできます。



インターネットの接続

本機を利用するためには、無線(Wi-Fi)でインターネットに接続する必要があります。あらかじめプロバイダ契約など、インターネットに接続できる環境にしておく必要があります。

- ・Wi-Fi 機器からできるだけ近い、安定して高速で接続できる位置で接続をしてください。
- ・Wi-Fi ルーターが対応する周波数と本機の対応する周波数が一致しない場合、Wi-Fi ルーターの持つ性能を生かしきれないことがあります。
- ・セキュリティの観点からあまり古いWi-Fi 機器での使用はおすすめしません。

外部機器の接続

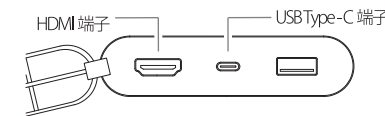
外部機器を接続するときは、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行なってください。

パソコンの接続

- ・外部モニターで表示できるようにパソコンを設定し、本機が対応しているHDMI/USB Type-C 入力信号フォーマットの信号を入力してください。(本機が対応している信号を入力しても、パソコンによっては本機が認識できないことがあります。)
- ・パソコンのDVD再生ソフトなどで再生した映像は、本機の画面で正しく表示されなかったり、映像の動きが不自然になったりする場合があります。

接続ケーブル

- ・接続ケーブルの端子形状などは一例です。設置場や機器の仕様などに合わせて、適切な市販品をご使用ください。
- ・HDMI ケーブルはHDMI ロゴ(**HDMI**)の表示があるケーブルをご使用ください。



△ ご注意

- ・接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- ・他の機器を接続するときは、必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

入力切換をする

本機の外部入力端子(USB Type-C 端子、HDMI 端子)に接続したDVD・ブルーレイディスクプレーヤー/レコーダーなどの再生番組を見たり、ゲーム機を接続して楽しむ場合は、以下の操作をします。

- 1 使用する外部機器の電源を入れる

- 2 ホーム画面で下にスワイプ、もしくはリモコンの
◎ 通知・クイック設定ボタンを押す
通知・クイック設定画面が表示されます。

- 3 「ソース」を選択する
入力切換画面が表示されます。

- 4 接続している端子を選んで「決定」を押す
・接続する機器によって名称が変更になることがあります。

USB Type-C PD 対応

USB Type-C 端子は USB PD に対応しており、USB PD 対応機器を接続することで機器への充電が可能です(最大 10W)。

※接続するケーブル、機器全てが USB PD に対応している必要があります。

Bluetooth の設定

Bluetooth 機器を接続して使用することができます。「無線接続(Bluetooth/Wi-Fi)について」(→6ページ)もお読みください。

- 1 ホーム画面の設定アイコンを選択、もしくはリモコンの ◎ 設定ボタンを押して「接続設定」を選択する
- 2 接続したい Bluetooth 機器の電源を入れて接続できる状態にして、「新しいデバイスとペア設定」を選択する Bluetooth 機器を検索します。
- 3 接続したい Bluetooth 機器の名前が表示されたら、Bluetooth 機器の名前を選択する

- 4 「保存済みのデバイス」内に接続した機器名が表示されていることを確認する

△ ご注意

- ・スピーカーやヘッドホン機器などを接続した場合、音量にご注意ください。思いがけぬ大音量になっていることがあります。

故障かな？と思ったら

次のような場合は、故障ではないことがあります。修理をご依頼になる前に、もう一度ご確認ください。

| 症状 | 原因 | 対処方法 |
|-----------------|---|--|
| 全般 | | |
| すべての操作を受け付けられない | 本体内のソフトウェアのエラーや静電気の影響などで、誤動作している可能性があります。 | ACアダプターをコンセントから抜き、5分くらい待ってから、再度ACアダプターを接続してください。それでも操作を受け付けられない場合は、ACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはさつき株式会社「お客様相談窓口」にご連絡ください。 |
| 電源が入らない | ・ACアダプターが、コンセントから抜けている ・DCプラグが、本体から抜けている | ACアダプター、DCプラグの接続を確認する |
| リモコンが効かない | リモコンに電池が取り付けられていない、または正しく取り付けられていない | リモコンに電池を正しく取り付けてください。 |
| | リモコンの電池が切れている | 新しい電池に交換してください。 |
| | リモコンと本体がペアリングされていない | リモコンの接続方法(9ページ)をご確認頂き、本体とリモコンのペアリングを行なってください。 |
| 映像 | | |
| 映像が出ない | 接続機器と正しく接続されていない | 外部機器の接続と電源を確認する |
| | 接続機器の出力解像度が正しく設定されていない | 接続機器の出力解像度を確認する |
| 映像も音声も出ない | 電源が入っていない | 本体の電源ボタンを押して電源を入れる |
| | 実際の入力端子と異なる入力を選択されている | 入力切替の方法(13ページ)をご確認頂き、接続している端子を正しく選択する |
| 映りが悪い | ケーブルが正しく接続されていない | ケーブルの接続を確認する |
| 画面が暗い | 明るさが正しく調節されていない | 明るさ(明るさ・コントラスト)の調節をする |
| 画面に横線や縦線が表示される | ケーブルの不具合 | 接続ケーブルを抜いて1分ほど待ってから再度ケーブルをしっかり接続し、改善するかご確認ください。 お手元と同じ端子のケーブルがございましたら、別のケーブルに交換して改善するかご確認ください。 |
| | ハードウェアの不具合 | モニターの設定画面からリセットを行ない、改善が見られるかご確認ください。 現在接続されている機器を別の機器に接続し、改善が見られるかご確認ください。別の機器で発生しない場合は、機器または入力端子、ソフトウェアに問題がある可能性があります。 |
| 音声 | | |
| スピーカーから音が出ない | 音量が最小になっている | 音量ボタンで音量を上げる |

本機の操作ができなくなったときは、以下の操作をお試しください

- ① 組み立て時に接続するケーブルをセットから抜いて数秒待ってから再び差し込み、電源を入れて動作を確認する。
- ② 本機に接続したPCやゲーム機などを再起動してみる。
- ③ 本機とPCやゲーム機などを接続しているケーブルを抜き差ししてみる。
- ④ この操作をしても症状が改善しない場合は、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはさつき株式会社「お客様相談窓口」にご連絡ください。

主な仕様

| | | |
|-------------|--|---|
| 型番 | MC27LKM1 | |
| OS | Android 14 | |
| メモリー | RAM | 8GB |
| | ROM | 128GB |
| 液晶パネル | 画面サイズ | 27型 |
| | バックライト | LED |
| | 画素数 | 3840×2160 (4K) |
| | アスペクト比 | 16 : 9 |
| | 最大表示色 | 約10億7374万色 |
| | コントラスト比 | 1,000 : 1 |
| | 視野角 | 上下左右：約178° |
| | 応答速度 | 14ms |
| | 最大輝度 (標準値) | 240cd / m ² |
| | リフレッシュレート (Hz) | 60Hz |
| 音声出力(スピーカー) | | ウーファー：15W ミッドレンジ：20W ツイーター：0.8W + 0.8W |
| リモコン | | ワイヤレス(Bluetooth) |
| 入力端子 | HDMI 入力 | 1系統(HDMI 2.0対応) |
| | USB Type-C端子 | 1系統(PD対応、10W) |
| | USB 端子 | 1系統(USB3.0) |
| ワイヤレス | Wi-Fi | 2.4 GHz / 5.0 GHz |
| | Bluetooth | Bluetooth V5.2 |
| モニター調整 | 高さ | 200mm |
| | 回転角 | 左右各90° |
| | チルト角 | 上:約20° ±3°、下:約20° ±3° |
| 機能 | プリインストールアプリ | YouTube、YouTube Music、Playストア、etc. |
| | キャスト | CastPlay |
| | 音声検索 | Googleアシスタント |
| | HLG | HLG |
| 内蔵充電電池 | リチウムイオンバッテリー 11.1V 9000mAh 99.90Wh(内蔵電池容量) | |
| 充電時間 | 約3時間(電池が空状態から充電を開始/室温25℃) | |
| 使用時間 | 約4時間半 室温25℃(明るさ80%/音量30%時) ※新品の場合 | |
| 使用環境/保管環境 | | 温度：0～40℃ / -20～60℃ 湿度：80%RH以下(結露がないこと) |
| サイズ(W,D,H) | スタンドあり | 約 62.7(幅) × 37.2(奥行) × 130.0(高さ) cm |
| 重量 | | 約 16kg |
| ACアダプター定格電源 | | AC 100 - 240V 50/60Hz、DC 19V 4.74A |
| 消費電力 | | 65W |
| 付属品 | | スタンド×1個、台座×1個、スタンド固定ネジ×4本、ACアダプター×1個、電源コード×1本、六角レンチ×1本、取り外し用スティック×1本、リモコンホルダー×1個、リモコン×1個、単4形乾電池×2本、取扱説明書・保証書×1部 |

仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)
取扱説明書に使用されているイラストと実際の商品は一部異なる場合があります。
※ 出荷時の目安であり、使用状況・使用環境などによって違いがあります。

△ ご注意

- すべての解像度がすべてのパソコン(接続機器)で使用できるわけではありません。また同じパソコンでも搭載ビデオボード・ドライバのバージョンの違いにより、使用できる解像度・できない解像度があります。
- ご使用のパソコンによって使用できる解像度は異なりますので、接続するパソコンに付属の取扱説明書もご覧ください。

映像入力端子の仕様

| 映像入力端子 | 最大解像度 | 最大リフレッシュレート |
|------------|-------------|-------------|
| HDMI | 3840 × 2160 | 60Hz |
| USB Type-C | 1920 × 1080 | 60Hz |

USBがサポートする主なファイル形式

.mp4、.3gp、.3g2、.ts、.mpeg

上記のファイル形式すべての表示・再生を保証するものではありません。